

# 2018年度事業報告書

公益財団法人 小野医学研究財団

当財団は1988年11月21日に厚生大臣の認可を受け設立し、2011年3月28日付、内閣府より設立の認可を受けて、設立登記日：2011年4月1日、公益財団法人へ移行し、定款に定められた事業を開始した。2018年4月1日より2019年3月31日までの2018年度の事業活動として、定款第3条の脂質代謝異常の分野に関する研究助成、褒章を行うほか各種事業を推進し、この分野の治療、研究の振興を図り、もって国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とした第4条の事業のうち、下記の事業を実施した。

## 2018年度事業

2017年11月29日に開催された第22回理事会において、2018年度の事業が決定され、その事業計画に基づき次の通り実施された。

### 1. 研究助成事業・・・応募期間：2018年6月1日～7月31日

研究助成および研究奨励助成（2018年6月1日現在満40歳以下の研究者）については、医学・生命科学系の研究機関（大学・研究所等）298軒、および当財団理事、評議員に推薦を依頼し、また募集要項を財団ホームページに掲載した。更に広く募集を行うために、日本脂質生化学会ホームページに掲載するとともに会員一斉メールを行った他、日本内分泌学会メールマガジンに配信、各ホームページ[JST広報ポータル部サイエンスポータル、大学病院医療情報ネットワーク（UMIN）、日本炎症・再生医学会、日本細胞生物学会、日本神経学会、日本生化学会、日本生理学会、日本糖尿病学会、日本分子生物学会、日本免疫学会、日本薬学会、日本薬理学会、羊土社]、および各6月発刊号（公益法人協会、実験医学、日本循環器学会会告、日本動脈硬化学会学会誌 News & Scope）に掲載して、候補者の受付を行った。応募課題については、当財団の選考委員会（8名）で審査した後、選考委員会で選出、理事会で決定、承認を得て助成者を決定した。

12月20日ニュースリリースするとともに当財団ホームページに掲載した。

- (1) 第31回研究助成 応募件数 86件、助成件数 12件、採択率約 14.0%
- (2) 第27回研究奨励助成 応募件数 57件、助成件数 16件、採択率約 28.1%

## 研究助成・研究奨励助成の推移【過去10年間】

応募件数	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
研究助成	66	56	54	60	64	73	76	94	79	86
研究奨励助成	58	61	56	46	62	83	53	84	67	57
合計	124	117	110	106	126	156	129	178	146	143

### 助成件数

研究助成	7	7	7	10	10	10	10	12	12	12
研究奨励助成	10	10	10	10	10	20	10	16	16	16
合計	17	17	17	20	20	30	20	28	28	28

### 採択率

研究助成	10.6%	12.5%	13.0%	16.7%	15.6%	13.7%	13.2%	12.8%	15.2%	14.0%
研究奨励助成	17.2%	16.4%	17.9%	21.7%	16.1%	24.1%	18.9%	19.0%	23.9%	28.1%
合計	13.7%	14.5%	15.5%	18.9%	15.9%	19.2%	15.5%	15.7%	19.2%	19.6%

## 2. 褒章事業(早石修記念賞)・・・推薦期間：2018年6月1日～8月31日

早石修記念賞については、当財団の指名する下記13学会および当財団理事、評議員に推薦を依頼した。

日本炎症・再生医学会、日本細胞生物学会、日本脂質生化学会、日本循環器学会  
日本神経学会、日本生化学会、日本生理学会、日本糖尿病学会、日本動脈硬化学会  
日本分子生物学会、日本免疫学会、日本薬学会、日本薬理学会

推薦書については、当財団の早石修記念賞選考委員(常任委員5名、外部委員2名)で審査した後、選考委員会で選出、理事会で決定、承認を得て受賞者を決定した。

### 第2回早石修記念賞

《受賞者》 山本 尚三博士

《所属機関および役職》 徳島大学 名誉教授

《受賞対象となった研究業績》 アラキドン酸酸素添加酵素の酵素学および分子生物学的研究

## 3. 研究成果発表会および第1回早石修記念賞贈呈式・記念講演会

2018年6月2日、千里ライフサイエンスセンターにおいて、第29回(2016年度助成者)研究成果発表会および第1回早石修記念賞贈呈式・記念講演会を開催した。研究成果発表は、研究助成者12名のプレゼンテーションおよび研究奨励助成者16名のポスター展示ならびに2017年度助成対象者の報告が行われた。その後、第1回早石修記念賞贈呈式後、第1回受賞者の神戸大学大学院医学研究科 分子細胞生物学分野 客員教授 竹縄 忠臣博士による記念講演会が行われた。

上記は全国の医学・生命科学系研究機関にポスターを送付し、参加者を募集した。

場 所 千里ライフサイエンスセンター 5階サイエンスホール (ポスター展示：5階ライフホール)

日 時 2018年6月2日(土) 10時00分～18時30分

参加者 110名

## 4. 研究成果概要のデータベースへの登録

2016年度助成成果報告を助成財団センターを通じて国立情報学研究所のデータベースに登録し公開した。(6月：当財団ホームページからも閲覧可能)

## 5. 2018年度研究助成対象者および研究奨励助成対象者のお知らせ(3～4頁)

## 第 31 回（2018 年度）研究助成対象者 12 名

助成額：1 件につき 200 万円

（五十音順）（敬称略）

氏 名	役 職	施 設 名 科 名	課 題 名
さいとう よしろう 斎藤 芳郎	教授	同志社大学 生命医科学部 システム生命科学	過剰セレノプロテイン P によるリン脂質代謝異常メカニズムの解明
しちた たかし 七田 崇	プロジェクトリーダー	東京都医学総合研究所 脳卒中ルネサンスプロジェクト	脳梗塞における炎症を修復に転換させる機能的脂質の同定
たくわ よう 多久和 陽	教授	金沢大学医学系 血管分子生理学分野	マクロファージ泡沫化を抑制する新規抗動脈硬化因子スフィンゴシンキナーゼ 2
たなか みやこ 田中 都	助教	名古屋大学 環境医学研究所 分子代謝医学分野	細胞死センサー Mincle が認識する内因性脂質リガンドの探索と急性腎障害における意義の解明
なかむら かずひろ 中村 和弘	教授	名古屋大学大学院 医学系研究科 統合生理学分野	恒常性維持におけるプロスタグランジン EP3 受容体発現ニューロンの機能解明
なかむら もとなお 中村 元直	教授	岡山理科大学大学院 理学研究科 臨床生命科学専攻 細胞情報学研究室	ロイコトリエン B4 受容体の段階的リン酸化による細胞応答変換機構の発見と新規阻害剤開発への応用
にしだ もとひろ 西田 基宏	教授	九州大学大学院 薬学研究院 創薬育薬研究施設統括室	脂質作動性 TRPC チャンネルに着目した筋硬化のメカニズム解明と創薬応用
のだ のぶお 野田 展生	部長	公益財団法人 微生物化学研究会 微生物化学研究所 構造生物学研究部	脂肪滴分解を担うリポファジーの分子機構の解析
まつざわ あつし 松沢 厚	教授	東北大学大学院 薬学研究科 衛生化学分野	内在性トランス脂肪酸の産生実態および性状の解析に基づく関連疾患の発症機序の解明
みやもと たかふみ 宮本 崇史	助教	筑波大学 医学医療系 内分泌代謝・糖尿病内科	ELOVL6 による細胞内シグナル伝達系制御メカニズムの解明
むらかみ まこと 村上 誠	教授	東京大学大学院 医学系研究科 疾患生命工学センター 健康環境医工学部門	PLA2 ファミリーによる皮膚脂質代謝の新機軸
もりと だいすけ 森戸 大介	講師	昭和大学医学部 生化学講座	脂肪貯蔵因子ミステリンの生理・病態機能解明

## 第 27 回（2018 年度）研究奨励助成対象者 16 名

助成額：1 件につき 100 万円

（五十音順）（敬称略）

氏 名	役 職	施 設 名 科 名	課 題 名
あおき かずひろ 青木 一洋	教授	自然科学研究機構 基礎生物学研 究所 定量生物学研究部門	イノシトールリン脂質による細胞周期の 制御機構の解明
いざわ くみ 伊沢 久未	助教	順天堂大学大学院 医学研究科 アトピー疾患研究センター	アレルゲンに着目したアレルギー制御機 構の解明
いしはら やすひろ 石原 康宏	助教	広島大学大学院 総合科学研究科 分子脳科学研究室	脳内エストロゲンによるてんかん原性の 制御と二次性てんかんの予防
いちむら あつひこ 市村 敦彦	特定助教	京都大学大学院 薬学研究科 生体分子認識学分野	遊離脂肪酸受容体が脂肪組織で担うエネ ルギー代謝調節機構の解明
からさわ ただよし 唐澤 直義	助教	自治医科大学 分子病態治療研究 センター 炎症・免疫研究部	カスパーゼ 11 依存的な非古典的インフラ マソームの動脈硬化の進展における役割 の解明
きかぐち まさじ 阪口 雅司	特任助教	熊本大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科	褐色脂肪組織におけるインスリンシグナ ル新規標的分子 FoxK1/2 の研究
たくぼ けいよ 田久保 圭 誉	プロジェ クト長	国立国際医療研究センター研究所 生体恒常性プロジェクト	造血幹細胞制御因子としての脂肪酸の機 能解明
ながぬま たつろう 永沼 達郎	助教	慶應義塾大学薬学部 代謝生理化学講座	皮膚炎横断的リポドミクスによる炎症性 皮膚疾患の病態解析
はせがわ じゅんや 長谷川 純矢	助教	東京医科歯科大学 難治疾患研究所 病態生理化学分野	イノシトールリン脂質による mTORC1 の 新たな活性制御メカニズムの解析
ほしの あつし 星野 温	助教	京都府立医科大学 循環器内科	マクロファージのコレステロール代謝に おけるリポファジーの役割と抗動脈硬化 治療の可能性
ほり みか 堀 美香	室長	国立循環器病研究センター研究所 病態代謝部	家族性高コレステロール血症における PCSK9 の病態修飾因子としての機能解析
まえかわ まさし 前川 大志	助教	愛媛大学プロテオサイエンスセン ター細胞増殖・腫瘍制御部門	Phosphatidylinositol 3-phosphate(PI3P) 代謝依存的な血管新生の制御機構
まつわき たかし 松脇 貴志	助教	東京大学大学院 農学生命科学研 究科 獣医生理学教室	プロスタグランジン E2 合成酵素遺伝子欠 損マウスを用いた雌性特異的体温低下機 構の解明
みずのえ ゆうへい 水之江 雄平	研究員	筑波大学医学医療系 内分泌代謝・糖尿病内科	骨格筋特異的コレステロール破綻が横紋 筋融解症を発症させる分子メカニズムの 解明
やぶき やすし 矢吹 悌	助教	東北大学大学院 薬学研究科 薬理学分野	恐怖記憶消去機構における脂肪酸結合 蛋白質 3 機能の解析
よねやま ようすけ 米山 鷹介	助教	東京医科歯科大学 統合研究機構 創生医学コンソーシアム (武部研究室)	ヒト肝オルガノイドにおける細胞間相互 作用を基盤とした非アルコール性脂肪肝 炎の進展機構の解明

2018年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2019年6月

公益財団法人 小野医学研究財団